拝二小だより

昭島市立拝島第二小学校

校　長　田　中　淳　志

平成２６年１０月号　No. 6

拝二小アドバンスト鼎談（読書旬間の取組）

校長　田中　淳志
教諭　安光　愛美（学校図書館担当）
教諭　鈴木　博子（図書委員会担当）

校長　９月８日（月）から１９日（金）は、読書旬間でした。今回は主に、①本校初の取組、全校児童おすすめの本一斉掲示、②全教員による本の読み聞かせタイム（児童は自由に教室を選択）、③毎日の１５分間朝読書を実施しました。また、④木曜日には、年間を通し、継続的に取り組んでくださっている図書ボランティアの方々による読み聞かせもありました。

安光　「おすすめの本紹介」の取組では、どの児童も本の紹介文とイラストを一生懸命にかきました。全学級の廊下がおすすめの本紹介となり、他学年や他学級の廊下で、おすすめの本の掲示を見ている児童がたくさんいました。

鈴木　一年生も、「これ読んだことある。」「今度、この本読んでみたい。」と言いながら、友達のおすすめの本紹介を見ていました。次に読んでみたい本を見つけている様子から、本への関心をどんどん高めてほしいと感じました。

校長　おすすめの本の全校一斉掲示は、児童の読書活動を広げる価値ある取組になったと思います。一学期には、全教員が「先生たちからのおすすめの本」を掲示しました。今後も本の紹介を続けていけるとよいと思います。

安光　今回の読書旬間では、保護者の方にもおすすめの本を紹介していただきました。２階と３階の読書スペースに掲示しました。

校長　学校と家庭が一体となって活動が推進できるのは、とても嬉しいことです。

＜児童数名のおすすめの本（題名のみ）を次ページに掲載しましたので御覧ください。＞

鈴木　「教員による本の読み聞かせ」では、児童が楽しみにしている様子が伝わってきました。前日に一覧表が配られました。１９か所の読み聞かせ会場があり、どの本の読み聞かせを聞こうか、前の日から児童は、ワクワクしていました。

安光　私たち教員も、どんな本の読み聞かせをしようか、楽しみながら考えました。私は、「あしたはなになる」という本を選びました。

鈴木　私は、「よしおくんが　ぎゅうにゅうを　こぼしてしまったおはなし」という本の読み聞かせをしました。

校長　当日、１９会場を回りました。読み聞かせにあたって、会場設定を工夫したり、黒板に資料を提示したり、読み方に雰囲気を出したりと、教員も工夫していました。

鈴木　次回は、教員が数人でチームを組んで、一会場で一冊の本を読み聞かせしたり、カスタネットやトライアングルなどで音響効果を入れながら読み聞かせしたりと、今回と違う形での読み聞かせをすることも考えられますね。

校長　楽しみです。いろいろな方法を工夫して読書活動を充実させていきましょう。

＜各教員が読み聞かせをした本を次ページに掲載しましたので御覧ください。＞

安光　年間を通して金曜日に継続している朝読書は、「担任も児童も一緒に読書する１５分間」として、年６０回前後あります。読書旬間中は、どの学級も静かに読書することができました。

校長　１５分間の朝読書では、教員の事前指導と児童の事前準備が大切です。本選び等では、家庭の協力もいただいていることと思います。併せて、「家読」の啓発もしていきたいですね。

安光　本校では、毎週木曜日、図書ボランティア（保護者）の方に、読み聞かせをしていただいています。楽しみにしている児童もいます。

校長　図書ボランティアの方々には、いつもお世話になり、ありがたく思っています。本校は、今年度、言語能力向上拠点校の指定を受けています。図書ボランティアの方々とも連携しながら、読書活動の充実を図っていきたいです。

＜児童による「おすすめの本紹介」（各学級２名ずつ紹介）

第１学年１組	高橋　真琴	「さようならをいえるまで」
	峯　　亮真	「うずらちゃんのかくれんぼ」
第１学年２組	木内　悠哉	「でこちゃん」
	島田菜々子	「どこかいきのバス」
第１学年３組	吉見　和奏	「なつやさいのなつやすみ」
	佐藤　遙大	「ぼく、だんごむし」
第２学年１組	高松　咲哉	「まほうのじどうはんばいき」
	田中優芽花	「こんとあき」
第２学年２組	西尾　衣織	「うちゅうにんじゃとんじゃ丸」
	飯沼　恭平	「きゃべたまたんてい　ほねほねきょうりゅうのなぞ」
第２学年３組	池永　芽未	「とんとんとんだれかな」
	柴﨑　煌	「はなび」
第３学年１組	上野　玲央	「新幹線の旅」
	小川　エマ	「かわいいねこをもらってください」
第３学年２組	有澤　稜太	「十五少年漂流記」
	山敷　羚奈	「ゾウのいない動物園」
第４学年１組	飯山　翔矢	「なぞなぞドラゴン島」
	渡辺　諒	「ココロ屋」
第４学年２組	福島　百乃	「続・こころのふしぎ なぜどうして」
	本橋　河夢	「注文の多い料理店」
第５学年１組	後藤　汐音	「白雪姫と黒の女王」
	鈴木　颯真	「ガフールの勇者たち」
第５学年２組	三上　貴也	「どうぶつ句会」
	室谷　瑞基	「ネバーギブアップ」
第６学年１組	二本柳哲生	「大阪上炎上」
	古川　若菜	「黒魔女さんが通る！！シリーズ」
第６学年２組	小島　瑠花	「ピーター・パン」
	大橋　晴人	「海底二万マイル」
第６学年３組	佐野　朱香	「多摩川にすてられたミーコ」
	高田　瑞希	「夏の記者」

図書ボランティアの方のおすすめの本　「虹色ほたる―永遠の夏休み―」峯さん
「おまえうまそうだな」新山さん
「いのちをいただく」矢野さん
「おへそのひみつ」芦田さん
「たんけんたんけん」山下さん

＜教員による「読み聞かせ」の本紹介＞

安光教諭	「あしたはなになる」
内藤教諭	「あしたのねこ」
杉本主幹教諭	「まるごとトマト」
渡邉教諭	「３びきのこぶた～建築家のばあい～」
木村教諭	「学校ななふしぎ」
大野教諭	「いいからいいから」
植松主幹教諭	「ふしぎ世界遺産探検大図鑑」
松川主任教諭	「夏の朝（汽車の絵本）」
高橋教諭	「マボロシの鳥」
大久保教諭	「にじいろのさかな しましまをたすける」
田口主任教諭	「ずっとずっと大好きだよ」
古内教諭	「わたしはあなたをあいしています」
中村教諭	「１００万回生きたねこ」
両部教諭	「かあちゃん取扱説明書」
鈴木教諭	「よしおくんがぎゅうにゅうをこぼしてしまったはなし 」
戸屋教諭	「２２の色」
大海教諭	「おにのおにぎりや」
板澤主幹教諭	「日本の昔話」
大高講師	「しあわせの３つのおしえ」

10月の予定

1（水）　都民の日（学校は休みです。）
6（月）　全校朝会
　　委員会活動⑥（５・６年）
7（火）　運動会係打合せ①
8（水）　運動会開閉会式練習等
9（木）　運動会全体練習①
10（金）　安全指導
13（月）　体育の日（学校は休みです。）
14（火）　運動会係打合せ②
15（水）　運動会開閉会式等練習
16（木）　運動会全体練習②
17（金）　運動会前日準備（５・６年係児童）
　　下校時刻・１～４年　　13:15
　　・５・６年・応援団・音楽クラブ 15:20
18（土）　運動会
　　＊雨天・校庭の状況により 19（日）に延期
20（月）　振替休業日（学校は休みです。）
21（火）　社会科校外学習：畑見学（３年）
　　５・６校時
22（水）　特別時程　　下校時刻:全学年 13:00
　　図書室保護者解放（13:10～15:00）
23（木）　体力テスト２回目
24（金）　教育実習（終）
26（日）　市民陸上大会（５・６年希望者）
　　・於：昭島市市民陸上競技場
　　自治会運動会
　　・於：拝二小校庭（雨天・校庭の状況により中止）
27（月）　音楽朝会　　クラブ活動⑩
29（水）　遠足（１年）
30（木）　集会（３年発表　校庭）
　　＊保護者の皆様も御覧ください。
　　ライフコーダ（３・５年）３・４校時
　　研究授業４年　　下校時刻：４年以外 13:20
　　４年　　14:20
31（金）　特別時程　　下校時刻：全学年 13:00
　　就学時健康診断

11月
1（土）　ふれあい（いじめ防止強化）月間（始）
3（月）　文化の日（学校は休みです。）
4（火）　歯の衛生週間（始）

職員の異動について

退職　学校管理員：志茂　勝男
着任　学校管理員：海沼　世治

教育実習生の紹介

明星大学の学生３名が、９月２９日（月）より、主に次の学級で教育実習をしています。

桜井　悠輔　　３年２組
吉田　憲司　　４年１組
大塩　和人　　６年１組

今月の生活目標

合言葉は

☺「やさしい言葉づかいをしよう」☺

１０月の生活目標は、９月に引き続いて「やさしい言葉づかいをしよう」です。

９月のある日、低学年の３人の児童が職員室近くで、他の児童とのトラブルについて相談してきました。担任が当該児童に事の経緯をよく聞いたところ、実は、最初に相談してきた３人の児童から嫌なことを言われたことがトラブルの発端だということが分かりました。

このように、児童のトラブルの発端が嫌なことを言われたからということは、日常的に結構多いことです。その言葉を言いさえしなければトラブルにまで発展しなかったのにということが多いということです。それだけ、言葉づかいが大切ということです。

学校でも、その都度、言葉づかいについて指導を継続していきます。御家庭でもお子さんの普段の言葉づかいによく耳を傾けていただき、乱暴な言葉や思いやりのない言葉等を使っているときは、どのような言葉づかいをしたら、友達を傷つけないか、友達とトラブルにならないか御指導ください。

学校でも御家庭でも「やさしい言葉づかいをしよう」を合言葉にして、教員と保護者の皆様とが連携して指導していきましょう。

９月は不審者情報が相次ぎました。
次の点について御確認ください。
□お子さんの防犯ブザーは鳴りますか。
□お子さんは、登下校、外出の際に防犯ブザーを携帯していますか。

学校公開・道徳授業地区公開

先日の学校公開・道徳授業地区公開講座への御参加ありがとうございました。

道徳授業地区公開講座の意見交換会・講演にも２０名の方々に御参加いただきました。昭島市立清泉中学校長　並木浩子先生の講演の中で、学校でも御家庭でも子供たちを教え導く指針になるようなお言葉がありました。御紹介します。

１・２年では、「してはいけないこと」を教える。３・４年では、「しなければならないこと」を教える。５・６年では、「したほうがいいこと」を教える。

今月の学力向上コラムは、各学力調査の結果・分析を基に別紙でお知らせします。

平成26年度 第64回 運動会 10月18日(土)

「力を合わせてキセキを起こせ～拝二の絆を深めよう～」

もうすぐ運動会です。子供たちは元気いっぱい、練習に取り組んでいます。きっと当日も良い天気に恵まれ、子供たちの輝く姿が見られることと思います。各学年の種目の見どころを紹介します。

学年等	種　目	見　ど　こ　ろ
1	５０m走	かけっこが大好きな１年生は、前を見て、自分のコースをまっすぐに全力で走ることが目標です。転ばないように、最後まで力いっぱい走ります。大きな声援をお願いします。
	ダンシング玉入れ	かわいらしく、楽しく踊って玉入れをします。おしりを振って踊りながら籠をねらって玉を入れます。ルールを守って、頑張ります。皆さんも一緒に踊って応援してください。
１・２	Ｈａｎｄｓ　Ｕｐ	アニメ・ワンピースの曲となった「Hands Up」に合わせて、元気よく踊ります。格好よく踊るために、体を大きく見せるように頑張ります。ぜひ御覧ください。
2	５０m走	５０mの直線コースを、ゴールテープを切るまで全力疾走します。自分のベストを尽くしている子供たちに大きな声援をよろしくお願いします。
	デカパン競走	子供たちが２人組のペアになり、大きな１つのズボンを履いて走ります。ズボンがバトン代わりとなるリレーです。２人で息を合わせながら走り、障害物を越えていく子供たちの姿に御注目ください。
3	短距離走	７０mの直線コースを走る真剣勝負です。ゴールまで真っすぐに前を向いて、腕を思い切り振って、最後の瞬間まで全力疾走します。頑張る３年に大きな声援をよろしくお願いします。
	棒引き	中央に置かれた棒を、より多く自分の陣地まで運んだチームの勝ちです。注目の集まる個人戦と作戦が鍵の団体戦とで勝敗を決します。戦う仲間を応援する子供たちの元気な様子にも御注目ください。
３・４	二小ソーラン	ニシン漁の厳しい労働を力いっぱい全身で表現するために、暑い中でも無我夢中で踊り、一生懸命声を出して練習してきました。古いワイシャツの袖や襟を切って法被を作りました。好きな文字を背中に入れた法被で堂々と南中ソーランを舞います。３年は初めて二小ソーランに挑戦、４年は下級生に、優しく厳しく教える顔は自信にあふれています。
4	７０m走	最近、体力がついたな…と感じることが増えました。それに伴い走り方もグッと安定してきています。スピードをおとさずゴールラインを走り抜く子供たちに成長のはやさを感じていただけたら嬉しいです。
	コンビネーション ＮＯ１（二人三脚）	二人三脚で半周ずつ走るリレー形式の競技です。友達との気持ちの合わせ方と二人で走るスピードが見どころです。練習の成果を御覧ください。
5	１００m走	昨年の８０mから１００mに延び、ペース配分やコーナーの走り方など技術が必要になるので、必ずしも一番速いランナーが勝つとは限りません。最後まで熱い御声援をお願いします。
５・６	騎馬戦 ～拝二小　秋の大合戦～	５・６年が心と力を合わせ、熱い思いをぶつけ合う迫力ある戦いになることでしょう。両軍、正々堂々、力いっぱい勝負に挑みます。赤組、白組どちらが天下を取るのでしょうか。熱い戦いに期待してください。
	組体操	集団で大きなものを作りあげ、そこで生まれたものを一人一人が分かち合う、そんな実りのある取組になることを目指して練習を重ねてきました。ぜひ御覧ください。
6	１００m走	コーナリング、最後の直線の全力疾走。６年のダイナミックな走りを御覧ください。一人一人諦めずに最後まで走り抜けます。大きな声援が子供たちの力となります。応援よろしくお願いします。
全学年	赤白対抗 大玉おくり	代表委員会で各学級からの意見を基にルールを決めました。３分間で何週できたかを１回戦で競います。途中で平均台が置いてあり、これまでとは違う大玉おくりです。
４・５・６	赤白対抗リレー	学級の代表として全力で走ります。毎日のように繰り返し練習したバトンパスも御覧ください。
全学年	応援合戦	運動会を盛り上げる応援団。気合を入れて応援をリードします。
保護者 職員	ＰＴＡ競技	今年度、初めて赤白対抗玉入れに挑戦します。小学校のときの運動会を思い出しながら、楽しみたいと思います。